



本年度 影響により、校内で地震災害
 全日制は 復旧工事が行われ、第一体育
 4月10日 館の使用ができませんでした。
 (月)に そのため、急遽、第二体育館
 139名 に仮ステージを設置し、展示
 会場には教室を利用するなど
 の新入生を迎え、入学式を挙
 行しました。

6月2日(金)から始まっ
 た高校総体・高校総文祭では、
 各会場で3年生を中心に全力
 でプレーする姿が見られました。
 7月に行われた夏の甲子
 園熊本大会で、野球部は1回
 戦天草高校倉岳校に15対0で
 快勝し、2回戦にコマを進め
 ました。残念ながら2回戦で
 はシード校の球磨工業高校に
 14対0で敗れましたが、選手
 たちは最後まであきらめずに
 粘り強く戦いました。

全日制近況

教頭 中川 義朗

9月30日(土)に行われた
 体育大会では、天候にも恵ま
 れ、多くの保護者や
 地域の皆様の参加を
 いただき、盛大に開
 催されました。今年
 度から組体操に取り
 組み、見事なピラミッ
 ドを完成させました。



最後に特筆すべきお知らせ
 があります。11月7日(火)
 が始まった第53回熊本県高
 等学校書道展において、本校
 2年生小田瑞稀
 さんが出展した
 作品が最優秀賞
 に選ばれ、熊本
 県代表として来
 年8月に行われ
 る全国高等学校
 総合文化祭への
 出品が決定しま
 した。

広報活動に力を
 入れたり、進行
 のりハールを
 何度も重ねるな
 どしてスムーズ
 な運営を心がけ
 ました。



文化の秋にふ
 さわしいイベントとして、11
 月11日(土)には湧心祭、11
 月16日(木)には芸術鑑賞会
 が行われました。熊本地震の
 り組みます。



本年度 研修旅行では、
 3年生が神戸・
 大阪で素晴らしい思い出作りが
 できました。
 ○くまもと教育
 の日「地域の方
 との合同調理」
 との合同調理
 であり、今年も出水南地区の皆
 様と共に「太巻き・稲荷ずし」
 「青菜と豆腐の吸い物」の調
 理体験を通して、食文化の継
 承と地域の方々との交流を楽
 しましました。地域の方々との
 相互理解が深まる有意義な機
 会となりました。

上妻利博校長は、本校の健
 指す生徒像として「心身の健
 康を自己管理できる生徒」
 「自ら責任ある行動をと
 る生徒」「自己の能力を最大
 限に伸ばす生徒」を示されま
 した。これを踏まえ、定時制
 では「将来を見通して行動す
 る生徒」を育てようという位置づ
 け、取り組んでいます。

定時制近況

教頭 平江 良樹

果たしました。全国
 大会には、バスケッ
 トボール男子、軟式
 野球、柔道75kg級・
 90kg、陸上競技5千
 m、ソフトテニス女
 子(2ペア)、バドミ
 ソン(2ペア)、バドミ
 ソン(2ペア)が優勝し、個人
 競技で柔道75kg級と90kg級、
 陸上競技5千mが優勝、他に
 ソフトテニス女子、バドミント
 ン女子が上位入賞を
 果たしました。



健闘しました。
 ○校内生活体
 験発表大会で
 は、今までの
 自分の振り返
 りや体験、定
 時制の悩みや
 苦悩を明日への希望につなげ
 て語る姿に、共感を呼ぶ場と
 なりました。本校代表には福
 田太一さん(4年)が選ばれ、
 県定通文化大会では堂々の発
 表をしました。

○10月8日(日)の県定通文化
 大会では、恒例となった太鼓
 部によるオープニングで幕を開
 けました。ステージの部では、
 生徒と職員全員で「ビリーブ」
 の斉唱とハンドベルの演奏、
 書と絵の実演という素晴らしい
 パフォーマンスを披露しまし
 ました。情報科学科のランチタイ
 ムショップや芸術科及び家庭
 科の作品展も盛況で、芸術
 に親しみ一日となりました。



4月16
 日(日)、ニス女子団体・個人優勝、同
 期男子3位の結果を残し、全国
 大会に出場することができま
 した。
 古田同窓会長から
 式を挙行
 しました。



心温まるご祝辞をい
 いただき、69人の新入
 生を代表して、60歳
 を前に一念発起し入
 学を決定した平松さ
 らが、感謝の念と今
 後の高校生活への期
 待を力強く述べまし
 た。88人の転編入生
 も迎え、525人で
 前期の活動が始まりました。

通信制近況

教頭 土井裕三子

10月には後期がスタート、
 12人の新入生と58人の転編入
 生が仲間に加わりました。現
 在の活動生数は本校478人、
 協力校102人、計580人
 です。後期最初の行事は県定
 通文化大会、今年は県立劇場
 コンサートホールで開催しま
 した。各校代表の生活体験発
 表は今年も素晴らしい内容で、
 県教育委員の方々から「多く
 の人に聞いてほしい」とのお
 言葉をいただきました。また、
 多くの学校から生徒によるス
 テージ発表が披露され、会場
 を大いに沸かせました。通信
 制の生徒会執行部も、主管校
 として大会運営に大きな役割
 を果たし、貴重な経験となり
 ました。



戦後、勤労青年に高校教育
 の機会を提供するために始まっ
 た通信制教育は、現在、多様
 な学習歴や動機を持った生徒
 が多く集まる場となっていま
 す。



若年化も進み、10代の生
 徒の割合が約8割を占めてい
 ます。生徒たちが将来の社会
 的、職業的自立に必要な力を
 身につけられるよう、教育の
 質の向上、改善にこれからも
 取り組んでいきます。同窓会
 の皆様には、変わらぬご支援
 をくださいますようお願い申
 上げます。

- 平成三十年度行事予定
- (全日制)
 - 4月9日(月) 入学式
 - 9月29日(土) 体育大会
 - 11月10日(土) 湧心祭(予定)
 - 3月1日(金) 卒業式
 - (定時制)
 - 4月10日(火) 入学式
 - 6月10日(日) 県定通文化大会
 - 10月7日(日) 県定通文化大会
 - 12月13日(木) 湧心祭
 - (※検討中)
 - 3月2日(土) 卒業式
 - (通信制)
 - 4月15日(日) 入学式
 - 6月10日(日) 県定通文化大会
 - 9月16日(日) 前期卒業式
 - 10月1日(月) 後期入学式
 - 10月7日(日) 県定通文化大会
 - 10月28日(日) 文化発表会
 - 3月10日(日) 後期卒業式



全日制教頭 中川 義朗
 平成29
 年度4月
 の定期異
 動で本校
 全日制教
 頭の職を拝命し、着任いたし
 ました。同窓会の皆様には日
 ごろから御支援・御協力を賜
 り、心から感謝申し上げます。
 今年度は、本校の卒業生が進
 路講演会で講話をされたり、
 芸術鑑賞会の舞台で演じられ
 るという機会がありました。

お願い
 会員の身の上に、変更(住
 所や氏名等)が、発生した場
 合は、必ず、速やかに同窓
 会事務局に連絡ください。
 電話096・372・5311
 Fax096・364・9382

編集後記
 会員の皆様に「江極だより」
 第二十九号をお届けします。
 三十八年目を迎えた母校の
 近況と江津高校第一回卒業生
 の先輩方の「熊本地震復興同
 窓会」を掲載しましたのでご
 覧ください。皆様のご意見ご
 感想等を同窓会事務局までお
 寄せいただければ幸いです。
 江極だより編集委員会

